

第22回獣医学特別セミナー

エピジェネティクス入門

2014年 7月9日 (水)

16:30-17:30

連獣4階大講義室

講師：仲野 徹 教授

(大阪大学大学院医学研究科
・生命機能研究科)



<参考文献>

仲野 徹 著

「エピジェネティクス -新しい生命像をえがく」(岩波新書)

『エピジェネティクス』という言葉をご存じでしょうか？エピジェネティクスとは、ゲノムに上書きされた情報、すなわち「DNAの塩基配列に依存しない遺伝子発現制御機構」と言われても、いまひとつ何のことかわかりにくいかもしれません。しかし、エピジェネティクスというのは、我々の体の成り立ちを理解するのに必須の項目になりつつあります。正常な発生・分化、いろいろな動物や植物におけるさまざまな生命現象だけでなく、がんや生活習慣病といった種々の疾患の発症にも重要な役割を担っていることがわかってきました。さらには、ある種の白血病の治療にエピジェネティクスを制御する薬剤が使われるようになってきています。

エピジェネティクスとは何か、いろいろな現象にどう関係しているのか、そして、今後どのように展開していくのか、などについて、わかりやすく、そして、おもしろく説明していきます。ぜひご来聴ください！

★ 飲み物を用意します。

教員・学生の積極的な参加をお願いします！★

連絡先：渡邊理恵 (5900)
加納 聖 (5883)
清水 隆 (5895)

共同獣医学部

